

主催 Bunkamura、NHK、NHKプロモーション、毎日新聞社
後援 外務省、イタリア大使館、
イタリア文化財・文化活動・観光省
特別協賛 大和ハウス工業
協賛 損保ジャパン日本興亜、凸版印刷、トヨタ自動車、
みずほ銀行、三井物産
協力 アリタリアーイタリア航空、全日本空輸、日本貨物航空

*館内でのお願い



* その他係員からご協力をお願いすることがあります。

* 作品リストは図録のcat. no.と対応しています。

ただし、展示の都合上、展示は番号順ではありません。

* No.61 ボッティチェリ《聖母子と洗礼者聖ヨハネ》は5月6日までの展示、

No.41 フィオレンティーノ《聖母子と洗礼者聖ヨハネ》は5月7日からの展示となります。

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
-----	-----	-----	-----	-------	----

序章 富の源泉 フィオリーノ金貨

表にフィレンツェの百合の紋章、裏に守護聖人洗礼者聖ヨハネを刻印したフィオリーノ金貨は1252年に初めて鑄造され、中世から初期ルネサンス時代にかけて国際通貨となります。町の名にちなんで名づけられた金貨がフィレンツェをヨーロッパ経済の中心へ押し上げ、ひいてはルネサンスの繁栄を生み出したのです。

1		フィレンツェ共和国貨幣局行政官の規約	1314-1461年	紙止めした革と板で中央を綴じた羊皮紙写本	フィレンツェ国立古文書館
2		フィオリーノ金貨の目録	1317-1834年	金属製の飾り紙と留め具の付いた革と板で綴じた羊皮紙記録簿	フィレンツェ国立古文書館
3		フィオリーノ金貨(造幣局局長の刻印なし)	1252-1303年	金	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
4		フィオリーノ金貨(造幣局局長の刻印なし)	1252-1303年	金	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
5		フィオリーノ金貨(造幣局局長フリッポ・ディ・リッポ・アンジョリエーリの刻印)	1342年第二期鑄造	金	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
6		大フィオリーノ金貨(造幣局局長グッチョ・ダ・ソンマイアの刻印)	1429年第二期鑄造	金	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
7		旧フィオリーノ銀貨(12デナーロ銀貨相当)	1250/52-1260年?	銀	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
8		旧フィオリーノ銀貨(12デナーロ銀貨相当)	1182-1250/52年	銀	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
9		大フィオリーノ金貨(造幣局局長タッデオ・アンテッレージの刻印)	1442年第二期鑄造	金	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
10		模造フィオリーノ金貨(ヴェネツサン(フランス)、アヴィニョン法王庁造幣局、法王ウルバヌス5世鑄造)	1362-1370年	金	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
11		模造フィオリーノ金貨(フランス、カンブレール司教領造幣局、カンブレール司教ヴァンタドゥール家のギー4世鑄造)	1342-1349年	金	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション
12		模造フィオリーノ金貨(スペイン、アラゴン王国造幣局、アラゴン王ベドロ4世鑄造)	1336-1387年	金	グラッシーナ(フィレンツェ)、アルベルト・ブルスキ・コレクション

第1章 ボッティチェリの時代のフィレンツェ—繁栄する金融業と商業

ボッティチェリの《ケルビムを伴う聖母子》の額縁に貨幣の鑄造や銀行業、商人の活動を監督した両替商組合の象徴である金貨模様があしらわれているように、彼の時代のフィレンツェでは芸術と金融、商業活動は密に関わっていました。ここでは絵画だけでなく、当時の経済活動をうかがわせる資料や商人の仕事道具を紹介します。

13	サンドロ・ボッティチェリ	ケルビムを伴う聖母子	1470年頃	テンペラ・板	フィレンツェ、ウフィツィ美術館
14	フィレンツェの版画家	「商人と両替商について」の挿絵 ヤコボ・ダ・チェッソリ『チェスの書』より	1493/94年3月1日	木版画	フィレンツェ国立中央図書館
15	フィレンツェの版画家	銀行の様子 『商いと各国の商習慣』より	1490年頃	木版画	フィレンツェ国立中央図書館
16	ボッカルディーノ・イル・ヴェッキオ工房	「商業活動とメディチ家の紋章」 フィリッポ・カランドリ『算術論』より	15世紀末	手稿、羊皮紙、ファクシミリ版	フィレンツェ、リッカルディアーナ図書館
17	マリヌス・ファン・レイメルスヴァーレに基づく模写	両替商と妻	16世紀半ば	油彩・板	アントワープ王立美術館
18	スペイン製(?)	貴重品入れ	14-15世紀	木製、加工皮革、鉄	フィレンツェ、ダヴァンツァーティ宮殿博物館
19	フランスの工房	小箱	15世紀	木製、加工皮革、鉄	フィレンツェ、ダヴァンツァーティ宮殿博物館
20	トスカーナの工房	フィレンツェの「公益質屋」の金庫	17世紀半ば頃	木、鉄	フィレンツェ貯蓄金庫財団コレクション

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
21	イタリアの工房	鍵	(a)14世紀 (b)・(c)15世紀	鉄	フィレンツェ、 バルジェット国立博物館
22	フランスの工房	南京錠	(a)13世紀 (b-f)15世紀	(a)青銅 (b-f) 鉄	フィレンツェ、 バルジェット国立博物館
23		メディチ銀行発行の為替手形	1424年5月15日付	紙	フィレンツェ国立古文書館
24	フランドルの工房	インク壺付きの燭台	15世紀	青銅	グラスシーナ(フィレンツェ)、 アルベルト・ブルスキ・コレクション
25	マリヌス・ファン・ レイメルスヴァーレに基づく模写	高利貸し	1540年頃	油彩・板	フィレンツェ、スティツベルト博物館
26	フィレンツェの版画家	永遠の生の象徴図 マルコ・ダ・モンテガッロ『新旧約聖書における戒律と教会法令集』より	1494年	木版画	フィレンツェ国立中央図書館

第2章 旅と交易 拡大する世界

ヨーロッパ各地にフィレンツェの銀行の支店が開設され、旅行者や商人は現金の代わりに信用状を携行して長旅に出られるようになります。交易は活発化し、フィレンツェにはヨーロッパだけでなく遠く中東からの商品も行き交いました。ここでは、航海図や、旅の道具、商品を輸送する船旅の様子を伝える絵画などを紹介します。

27		航海図(平面球形図法)	1457年	インク、水彩・羊皮紙	フィレンツェ国立中央図書館
28	ジェンティーレ・ ダ・ファブリアーノ	パリーの聖ニコラウスの奇跡 (クアラテージ多翼祭壇画)	1425年頃	テンペラ・板	ヴァチカン市国、ヴァチカン美術館
29		水差し	1290-1330年頃	古マヨリカ焼き	フィレンツェ国立考古学博物館
30		竿秤の先端部	1290-1330年頃	真鍮、鉄、木	フィレンツェ国立考古学博物館
31		短剣	1290-1330年頃	鋼、鉄、鉛、木	フィレンツェ国立考古学博物館
32		手桶	1290-1330年頃	鉄	フィレンツェ国立考古学博物館
33		樽作り用の手斧 <small>ちょうな</small>	1290-1330年頃	鉄、木	フィレンツェ国立考古学博物館
34		鎖	1290-1330年頃	鍛鉄	フィレンツェ国立考古学博物館
35	ナポリ王カルロ3世の画家	サラディンと トレット・ディ・ストラの物語	15世紀初頭	テンペラ、金箔、漆喰 盛り上げ装飾、木	フィレンツェ、スティツベルト博物館
36	フランチェスコ・ボッティチーニ	大天使ラファエルとトビアス	1485年頃	テンペラ・板	フィレンツェ文化財特別監督局
37	サンドロ・ボッティチェリ	受胎告知	1500-1505年頃	油彩・板	個人蔵
38	ゴシック建築のマエストロ	港の聖母子と洗礼者聖ヨハネ	1475年頃	テンペラ・板	パリ、ジャックマール=アンドレ美術館

第3章 富めるフィレンツェ

13世紀以降、ヨーロッパではたびたび奢侈禁止令という贅沢を戒める法令が発せられます。衣類や装飾品のみならず、饗宴や婚礼、葬儀での節制をも求める法令でした。金融、商業で富めるフィレンツェでも例外ではありませんでした。ここでは禁止の対象となった壮麗な婚礼や葬儀の様子を表した作品を展示します。

39		婦人の装飾品と衣服に関する法令	1343-1344年	羊皮紙	フィレンツェ国立古文書館
40	ビッチ・ディ・ロレンツォ	パリーの聖ニコラウス伝	1433-1434年	テンペラ・板	イタリア、個人蔵
* 41	偽ピエル・フランチェスコ・ フィオレンティーノ	聖母子と洗礼者聖ヨハネ	1470年頃	テンペラ・板	フィレンツェ・ロンドン=ニューヨーク、 モレッティ・ギャラリー
42	フラ・アンジェリコ	聖母マリアの埋葬	1432-1435年	テンペラ・板	フィレンツェ、サン・マルコ博物館
43	フラ・アンジェリコ	聖母マリアの結婚	1432-1435年	テンペラ・板	フィレンツェ、サン・マルコ博物館

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
-----	-----	-----	-----	-------	----

第4章 フィレンツェにおける愛と結婚

フィレンツェの商人や銀行家の寝室は、結婚生活・出産・死が展開されるプライベートな空間でした。寝室の調度のうちカッソーネ(婚礼用長持ち)と呼ばれる婚礼家具や宗教画、出産盆(出産祝いを載せる盆)には、夫婦の社会的役割を示す図像が選ばれ、フィレンツェ・ルネサンスの社会が依って立つ価値観や美徳を伝えてくれます。

44	ランダウ・フィナリ文庫の「凱旋図」の画家(ドメニコ・ディ・ミケリーノ?)	トラヤヌス帝の裁き	1455-1460年	テンペラ・板	フィレンツェ、個人蔵
45	スケッチャ	スザンナの話	1450年頃	テンペラ・板	フィレンツェ、 ダヴァンツァーティ宮殿博物館
46	北イタリアの工房(「スザンナの話」の工房)	壁掛け用鏡	1425-1450年	部分的に緑と橙に彩色された動物の骨と角、木	フィレンツェ、パルジェッロ国立博物館
47	トスカーナの工房	壁掛け用鏡の額縁	1475-1500年	浮彫りされ、鍍金されたポプラ材	グラスシーナ(フィレンツェ)、 アルベルト・ブルスキ・コレクション
48	北フランスもしくはフランドルの工房	「スザンナの話」が彫られた櫛	15世紀末-16世紀初頭	象牙	フィレンツェ、パルジェッロ国立博物館
49	フィレンツェの画家	出産盆(表面 愛の園、裏面 少年とガチョウ)	1420年頃	テンペラ・板	イタリア、個人蔵

第5章 銀行家と芸術家

ルネサンス期のフィレンツェの名作の数々はメディチ家をはじめとする銀行家一族の注文によって制作されました。メディチ家から絶大な信頼を得ていたボッティチェリは、彼らの要望を満たす作品を生み出す理想的な画家でした。ここでは、銀行家による注文作品とともに彼らの豪華な生活を偲ばせる品々を紹介します。

50	ザノービ・ストロツィ	受胎告知	1453年頃	テンペラ・板	フィラデルフィア美術館
51	偽ピエル・フランチェスコ・フィオレンティーノ	聖母子と洗礼者聖ヨハネ	1460-1470年	テンペラ・板	フィレンツェ、ウフィツィ美術館
52	サン・ミニアート画家(ロレンツォ・ディ・ジョヴァンニ?)	聖母子	1470年頃	テンペラ・板	パリ、ジャックマール=アンドレ美術館
53	フランチェスコ・ボッティチーニ	幼児イエスを礼拝する聖母	1465-1470年頃	テンペラ・板	フィレンツェ貯蓄金庫財団コレクション
54	サンドロ・ボッティチェリ(帰属)	聖母子と二人の天使	1465-1470年	テンペラ、油彩・板	ワシントン、ナショナル・ギャラリー
55	サンドロ・ボッティチェリ	開廊の聖母	1466-1467年頃	油彩・板	フィレンツェ、ウフィツィ美術館
56	サンドロ・ボッティチェリ	聖母子と二人の天使、洗礼者聖ヨハネ	1468年頃	テンペラ・板	フィレンツェ、アカデミア美術館
57	サンドロ・ボッティチェリ	聖母子と二人の天使	1468-1469年頃	テンペラ、油彩・板	ストラズブル美術館
58	コジモ・ロッセツリ	東方三博士の礼拝	1470年頃	テンペラグラッサ・板	フィレンツェ、ウフィツィ美術館
59	サンドロ・ボッティチェリ	《東方三博士の礼拝》のための習作	1475年頃	銀尖筆、鉛白のハイライト・下塗した紙	リール美術館
60	サンドロ・ボッティチェリ	キリストの降誕	1473-1475年頃	フレスコ(キャンヴァスに移行)	サウスカロライナ州、 コロニア美術館
* 61	サンドロ・ボッティチェリ	聖母子と洗礼者聖ヨハネ	1477-1480年頃	テンペラ・板	ピアチェンツァ市立博物館
62	サンドロ・ボッティチェリ	受胎告知	1481年	フレスコ	フィレンツェ、ウフィツィ美術館
63	サンドロ・ボッティチェリ(工房)	聖母子	1490年頃	テンペラ・板	パリ、ジャックマール=アンドレ美術館
64		三声と四声のための歌曲集	15世紀末	紙と羊皮紙による彩飾写本、修復により復元された革表紙の装丁、浮き出し模様のある小口金	フィレンツェ国立中央図書館
65	フィレンツェの織物工房	メディチ家の紋章が織り込まれた布の断片	15世紀末	絹、金糸、多色紋織ピロード、プロケード	フィレンツェ、パルジェッロ国立博物館
66	フィレンツェの工房	聖アンドレアの聖遺物容器	1532年頃	銀、鍍金した銀、エナメル、貴石	フィレンツェ、メディチ家礼拝堂博物館
67	トスカーナの彫刻家	若い貴婦人	1480-1500年	大理石浮彫り	フィレンツェ、パルジェッロ国立博物館
68	ロレンツォ・ディ・クレディ	ジャスミンの貴婦人	1485-1490年	油彩・板	フォルリ市立美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
81	サンドロ・ボッティチェリ(工房)	ヴィーナス	1482年頃	テンペラ、油彩・キャンヴァス	トリノ、サバウダ美術館
第6章 メディチ家の凋落とボッティチェリの変容					
メディチ銀行の衰退とともにフィレンツェは危機の時代を迎えます。この頃、台頭した修道士ジロラモ・サヴォナローラが行った「虚栄の焼却」では贅沢品や宗教上好ましくない芸術作品が燃やされ、ボッティチェリも彼の考えに魅了されました。ボッティチェリの晩年の作品はそうした時代の空気を反映しています。					
69	ブリオーニ工房	メディチ家の標章	1500-1525年	彩釉テラコッタ、浮彫り	フィレンツェ、ウフィツィ美術館
70	ジョヴァンニ・デッラ・ロbbiea	パッツィ家の標章	1510-1525年	彩釉テラコッタ、浮彫り	フィレンツェ、ウフィツィ美術館
71	ベルトルド・ディ・ジョヴァンニ	パッツィ家の陰謀のメダル	1478年	青銅	フィレンツェ、バルジェッロ国立博物館
72	サンドロ・ボッティチェリ	ロレンツォ・デ・ロレンツィの肖像	1496-1502年頃	油彩・板	フィラデルフィア美術館
73	フランチェスコ・デッラ・ロbbiea	ジロラモ・サヴォナローラの肖像メダル	1500年頃	青銅	フィレンツェ、バルジェッロ国立博物館
74	フィレンツェの逸名画家	サヴォナローラの火刑	17世紀	油彩・キャンヴァス	フィレンツェ、サン・マルコ修道院
75	修道女プラウティツァ・ネッリ(帰属)	聖人としてのジロラモ・サヴォナローラ	1550年頃	油彩・キャンヴァス	個人蔵
76	サンドロ・ボッティチェリと工房	聖母子	1500年頃	テンペラ・板	フィレンツェ、スティッベルト博物館
77	サンドロ・ボッティチェリと工房	聖母子	1500年頃	テンペラ・板	リール美術館
78	サンドロ・ボッティチェリと工房	聖母子と6人の天使	1500年頃	テンペラ、油彩・板	フィレンツェ、コルシーニ美術館
79	アンドレア・デッラ・ロbbiea工房	聖母子	1510年頃	彩釉テラコッタ	フィレンツェ、バルジェッロ国立博物館
80	サンドロ・ボッティチェリと工房	鞭打ち	1510年頃	テンペラ・板(キャンヴァスに移行)	フィレンツェ、ウフィツィ美術館

